



三木市記者発表資料 (令和6年7月2日発表)

担当部課名	担当長	担当係	電話番号
教育総務部 文化・スポーツ課	課長 手島三知子 (内線 3550)	文化遺産係 (みき歴史資料館)	0794-82-5060

タイトル

特別講演会「愛宕山古墳の調査成果とその意義」を開催
～大阪大学による発掘調査成果を速報します～

本件のポイント

- ・発掘調査を実施した大阪大学の教員による講演会。
- ・令和4・5年度の発掘調査によって、盛土や列石の存在など墳丘構造の一部が初めて判明。
- ・出土した埴輪（はにわ）の特徴から、これまで考えられていたよりも築造時期が遡り、4世紀初めごろに築かれた可能性が高くなった。

説明文

令和4年度から3か年計画で大阪大学考古学研究室が主体となって実施し、三木市教育委員会・三木市総務部市史編さん室が協力している愛宕山古墳（三木市別所町下石野）の発掘調査について、その成果を速報します。そして、その成果から見えてきた愛宕山古墳築造の歴史的背景に迫ります。

- 1 日 時 令和6年8月25日（日） 午後1時30分～3時10分
- 2 講 師 福永伸哉氏（大阪大学大学院人文学研究科教授）
上田直弥氏（大阪大学大学院人文学研究科助教）
- 3 会 場 みき歴史資料館 3階講座室
- 4 スケジュール 午後1時30分～2時 上田直弥氏「愛宕山古墳の発掘調査成果」
午後2時10分～3時 福永伸哉氏「愛宕山古墳築造の歴史的背景」
午後3時～3時10分 質疑応答
- 5 参加費 無料
- 6 定 員 先着80名
- 7 申込方法 みき歴史資料館の窓口または電話（0794-82-5060）にて、7月3日（水）から受付
- 8 ホームページ <https://www.city.miki.lg.jp/site/mikirekishishiryokan/71002.html>



本案件は次のSDGs目標に関連します。

4 質の高い教育を
みんなに

